

## 高信頼性通信機器の開発

### 【相手先企業】

ミツミニューテック株式会社

### 【目的】

携帯電話やパーソナルコンピュータを始めとした情報機器は、性能(処理性能,利便性,携帯性,価格等)の向上もめざましく、あらゆる環境で活用されるようになっていきます。

それら機器のインターフェースとしてUSBハブ(USB機器を多数接続するための分配器)があります。USBハブはその製品の性質上、他の機器を多数接続することから、特に輻射ノイズ(EMI)対策が難しい機器です。このため、USBハブの輻射ノイズ対策を中心に、高い信頼性を確保することを目的に機器の開発を行いました。

### 【内容】

シリアルインターフェイス技術やノイズ対策技術を検討し、シリアルインターフェイス機器の開発を行いました。また、性能評価法を検討し、試作機器の性能評価を行いました。

### 【成果】

ノイズを低減したUSBハブの開発ができ、機器の信頼性を向上することができました。それにより、世界各国の安全規格に対応可能となりました。現在、企業において販売活動を進めています。



写真 開発したUSBハブ

基礎となった事業：オンリーワン技術支援事業 共同研究  
高信頼性通信機器の開発(平成13年度)

担当部署：生産技術部 浅野 健治